

発行所

株式会社 F.P.シミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel:06-209-7678

編集発行人：税理士 三輪 厚二 Fax:06-209-8145

資金繰りを楽にするには

Q：私は、会社の経理を担当していますが、売上が増えても減っても、いつも資金繰りに追われて忙しくしています。資金繰りを楽にする方法はないものでしょうか。

A：経営のあらゆる面を見直すことが必要ですが、特に粗利益率を上げる努力が必要です。

【解説】

資金繰りが苦しくなるケースとしては、放漫経営や無謀な拡大路線など会社の内部に原因がある場合と、代金コゲツキや連鎖不渡りのように外部からの影響をまともに受けて不測の事態に直面する場合があります。

好景気のときは売上アップを期待できますが、不景気のときには何かと難しいものです。そんなときこそ粗利益率の向上に努力すべきです。そのためには、仕入れを工夫したり、商品構成を変えたり、販売先の見直しなどを行って試みるのが肝心です。

また、一時的に粗利益率を稼げると思っている、後で返品が多くなると、結局は在庫が増えて資金繰りに影響します。資金繰りの苦しい会社は必ずといってよいほど不良在庫を抱えています。在庫処分は原価以下で行うため損を発生させますが、不良在庫は早急に処分することが望ましいでしょう。

その他、経費の使いすぎは直接資金に反映します。経費節約は収益向上にも役立ちますので、常に節約の努力が必要です。

資金繰りを楽にするには、経営のあらゆる面を見直すことが必要です。

